

目次

所属名称	施策名	事業番号	大事業名称	事業名	評価区分	ページ番号
奥津振興センター	効率的な行財政運営の推進	00401	奥津振興センター管理費	奥津振興センター経常管理費	簡易	1
奥津振興センター	効率的な行財政運営の推進	00404	奥津振興センター管理費	奥津振興センター庁舎経常管理費	簡易	2
上齋原振興センター	効率的な行財政運営の推進	00411	上齋原振興センター管理費	上齋原振興センター経常管理費	簡易	3
上齋原振興センター	効率的な行財政運営の推進	00414	上齋原振興センター管理費	上齋原振興センター庁舎経常管理費	簡易	4
富振興センター	効率的な行財政運営の推進	00421	富振興センター管理費	富振興センター経常管理費	簡易	5
富振興センター	効率的な行財政運営の推進	00424	富振興センター管理費	富振興センター庁舎経常管理費	簡易	6

事業番号	事務事業名	奥津振興センター経常管理費			所管課名	奥津振興センター	令和 5 年度課長名	小椋 さゆり	
00401	政策名	5	みんなでつくる里づくり			係名	奥津振興センター	担当者・シート作成者	小椋 浩美
	施策名	53	効率的な行財政運営の推進			根拠法令等	鏡野町行政組織条例及び鏡野町行政組織規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	奥津振興センターにおける行政執務上の経常的な経費である。主なものは、地区連絡員の手数料、庁舎消耗品、広報・回覧等の郵送料である。	合併以前より旧奥津町庁舎として、合併後は振興センターとして機能している。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 地区連絡員	ア 連絡員配布戸数	戸	見込	460	460	455	420	410
			実績	459	444	432		
イ 職員	イ 職員数	人	見込	6	5	5	6	6
			実績	6	5	5		

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 広報・回覧文書の迅速な送達	ア 配布対象戸数	戸	目標	460	460	455	420	410
			実績	459	444	432		
			達成率	99.8%	96.5%	94.9%		105.4%
イ	イ		目標					
			実績					
			達成率					

③活動(そのためにどんな活動をするのか)	⑥活動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 広報配布	ア 広報配布回数	回	目標	12	12	12	12	12
			実績	12	12	12		
			達成率	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%
イ	イ		目標					
			実績					
			達成率					

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		奥津振興センター経常管理費					
3 年度実績	4 年度実績	5 年度実績	6 年度見込	7 年度見込	前年比	決算(千円)	3 年度実績	4 年度実績	5 年度実績	6 年度見込	7 年度見込	前年比		
国庫支出金						国庫支出金								
県支出金						県支出金								
町債						町債								
その他特財						その他特財								
一般財源	1,857	1,902	1,704	1,449	1,449	-198	一般財源	1,703	1,763	1,593	1,449	1,449	-170	
合計	1,857	1,902	1,704	1,449	1,449	-198	合計(A)	1,703	1,763	1,593	1,449	1,449	-170	
財源名称	従事正職員人数						6	5	5	6	6			
	延べ業務事務時間						20	20	20	20	20			
	人件費計(千円)(B)						68	67	67	67	67	-1		
	最終予算額	1,704 千円		予算執行率	93.4%		トータルコスト(A+B)	1,771	1,830	1,660	1,516	1,516	-171	

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	条例及び規則に従い、適切に実施できている。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	奥津振興センター庁舎経常管理費			所管課名	奥津振興センター	令和 5 年度課長名	小椋 さゆり	
00404	政策名	5	みんなで作る里づくり			係名	奥津振興センター	担当者・シート作成者	小椋 浩美
	施策名	53	効率的な行財政運営の推進			根拠法令等	鏡野町行政組織条例及び鏡野町行政組織規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	奥津振興センター庁舎管理の経常的な経費である。 主なものは、庁舎冷暖房用燃料費、庁舎電気水道代、庁舎設備保守業務委託料、下水使用料である。	合併以前より旧奥津町庁舎として、合併後は振興センターとして機能している。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 庁舎	ア 庁舎敷地面積	m	見込 実績	55,734 55,734	55,734 55,734	55,734 55,734	55,734	55,734
イ	イ 延べ床面積	m	見込 実績	3,848 3,848	3,848 3,848	3,848 3,848	3,848	3,848
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 住民が安全に利用できる	ア 庁舎内事故発生件数	件	目標 実績 達成率	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0	0
イ	イ		目標 実績 達成率					
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	⑥活動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 法定等で定められた点検実施	ア 業務委託件数	件	目標 実績 達成率	9 9 100.0%	9 9 100.0%	8 9 112.5%	7	7 128.6%
イ	イ		目標 実績 達成率					

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名					事業番号	
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		奥津振興センター庁舎経常管理費						
3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比			
国庫支出金						国庫支出金									
県支出金						県支出金									
町債						町債									
その他特財						その他特財									
一般財源	11,033	13,546	15,860	10,034	10,034	2,314	一般財源	11,064	12,590	12,801	10,034	10,034	211		
合計	11,033	13,546	15,860	10,034	10,034	2,314	合計(A)	11,064	12,590	12,801	10,034	10,034	211		
財源名称	従事正職員人数							2	2	2	2	2			
	延べ業務事務時間							50	50	50	50	50			
	人件費計(千円)(B)							171	168	167	167	167	-1		
	最終予算額		15,860 千円		予算執行率		80.7%		トータルコスト(A+B)		11,235	12,758	12,968	10,201	10,201

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	条例及び規則に従い、適切に実施できている。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	上齋原振興センター経常管理費	所管課名	上齋原振興センター	令和 5 年度課長名	牧野 義徳
00411	政策名	5	みんなでつくる里づくり	係名	担当者・シート作成者	森 由美恵
	施策名	53	効率的な行財政運営の推進	根拠法令等		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	①上齋原地区連絡員の報酬支払い ②上齋原振興センター施設管理・事務消耗品等の調達 ③上齋原振興センターが管理する施設・設備の修繕等 ④郵便物の発送・受け取り及び郵送料の支払い ⑤上齋原地域循環トロリンバスの運行管理業務事務 上記事務に係る経費の支払い・契約事務及び連絡員あて連絡文書の配布	平成17年3月の町村合併により上齋原振興センターとして開庁した為。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 上齋原地域の住民	ア 上齋原地域の人口	人	見込 実績	550 517	550 496	550 469	550	550
イ 振興センターに勤務する職員	イ 振興センターの職員数	人	見込 実績	5 5	5 5	5 5	5	5
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 住み続けてもらう	ア 住み続けたいと思っている町民の割合	%	目標 実績 達成率	86 84 97.6%	87 86 99.1%	87 90 103.4%	88	88 102.3%
イ 親切丁寧なサービスを提供する	イ 職員が親切丁寧な対応をしていると思う町民の割合	%	目標 実績 達成率	83 85 102.2%	84 87 104.0%	84 86 102.4%	88	88 97.7%
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	⑥活動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 連絡員の報酬支払い	ア 支払い対象連絡員数	人	目標 実績 達成率	25 25 100.0%	25 24 96.0%	24 24 100.0%	24	24 100.0%
イ 上齋原振興センター管理施設・設備の修繕	イ 修繕件数	件	目標 実績 達成率	2 0 0.0%	2 1 50.0%	2 0 0.0%	2	2 0.0%

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		上齋原振興センター経常管理費					
3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比		
国庫支出金						国庫支出金								
県支出金						県支出金								
町債						町債								
その他特財						その他特財								
一般財源	1,491	1,444	1,353	1,375	1,375	-91	一般財源	1,239	1,353	1,171	1,375	1,375	-182	
合計	1,491	1,444	1,353	1,375	1,375	-91	合計(A)	1,239	1,353	1,171	1,375	1,375	-182	
財源名称	従事正職員人数						2	2	2	2	2			
	延べ業務事務時間						2	3	3	3	3			
	人件費計(千円)(B)						7	10	10	10	10	-0		
	最終予算額	1,353 千円		予算執行率	86.5%		トータルコスト(A+B)	1,246	1,363	1,181	1,385	1,385	-182	

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	特になし
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	上齋原振興センター庁舎経常管理費	所管課名	上齋原振興センター	令和 5 年度課長名	牧野 義徳
00414	政策名	5	みんなでつくる里づくり	係名	担当者・シート作成者	森 由美恵
	施策名	53	効率的な行財政運営の推進	根拠法令等		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	①振興センター庁舎内の清掃、空調設備、ボイラー設備、電気設備、消防設備の点検整備等管理業務委託契約事務 ②施設維持管理経費の支払い事務 ③振興センター庁舎内外の安全点検	平成17年3月の町村合併により上齋原振興センターとして開庁した為。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	上齋原地域の住民	→	ア	人	見込	550	550	550	550	
					実績	517	496	469		
イ	振興センターに勤務する職員	→	イ	人	見込	5	5	5	5	
					実績	5	5	5		
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	施設を良好な状態に保ちスムーズに用件を済ませてもらう	→	ア	%	目標	83	84	84	85	85
					実績	85	87	85		
					達成率	102.2%	104.0%	101.2%		100.0%
イ		→	イ		目標					
					実績					
					達成率					
③活動(そのためにどんな活動をするのか)		⑥活動指標		単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア	施設の管理業務委託契約事務	→	ア	件	目標	7	7	7	7	7
					実績	7	6	7		
					達成率	100.0%	85.7%	100.0%		100.0%
イ	施設維持管理経費の支払い事務	→	イ	回	目標	25	18	21	22	22
					実績	25	29	28		
					達成率	100.0%	161.1%	133.3%		127.3%

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		上齋原振興センター庁舎経常管理費					
3 年度実績	4 年度実績	5 年度実績	6 年度見込	7 年度見込	前年比	決算(千円)	3 年度実績	4 年度実績	5 年度実績	6 年度見込	7 年度見込	前年比		
国庫支出金						国庫支出金								
県支出金						県支出金								
町債						町債								
その他特財						その他特財								
一般財源	3,002	3,983	4,313	3,307	3,307	330	一般財源	2,801	3,756	3,531	3,307	3,307	-225	
合計	3,002	3,983	4,313	3,307	3,307	330	合計(A)	2,801	3,756	3,531	3,307	3,307	-225	
財源名称							従事正職員人数	2	2	2	2	2		
							延べ業務事務時間	150	150	150	150	150		
							人件費計(千円)(B)	513	504	500	500	500	-4	
	最終予算額	4,313 千円		予算執行率	81.8%		トータルコスト(A+B)	3,314	4,260	4,031	3,807	3,807	-229	

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	3つの振興センター庁舎維持管理業務を一括契約で削減を図るのがよい。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がある	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	富振興センター経常管理費	所管課名	富振興センター	令和 5 年度課長名	山崎 憲昭
00421	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名	富振興センター	担当者・シート作成者	山崎 憲昭
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	振興センター業務に係る経常管理費の支払い事務 (旅費、消耗品費、光熱水費、通信費、コピー機リース代等)	平成17年3月1日の町村合併により、旧富村役場が鏡野町富振興センターとなった。 振興センター業務を行う上での経常的な経費の支払いを行う。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	→	④対象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 経常管理費	→	ア 需用費	千円	見込 実績	1,100 1,031	1,100 906	1,100 995	1,100	1,100
イ	→	イ 役務費	千円	見込 実績	550 465	550 466	550 395	487	550
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	→	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 経常管理費の削減	→	ア 対前年度削減額	千円	目標 実績 達成率	50 (158) -316.0%	50 119 238.0%	50 141 282.0%	50	50 282.0%
イ	→	イ		目標 実績 達成率					
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	→	⑥活動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 経費の削減活動	→	ア 削減工夫・努力件数	件	目標 実績 達成率	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2	2 100.0%
イ	→	イ		目標 実績 達成率					

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		富振興センター経常管理費					
3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比		
国庫支出金						国庫支出金								
県支出金						県支出金								
町 債						町 債								
その他特財						その他特財								
一般財源	1,909	1,774	2,065	1,492	1,492	291	一般財源	1,699	1,579	1,809	1,492	1,492	230	
合計	1,909	1,774	2,065	1,492	1,492	291	合計(A)	1,699	1,579	1,809	1,492	1,492	230	
財源名称	従事正職員人数						5	5	5	5	5			
	延べ業務事務時間						90	90	90	90	90			
	人件費計(千円)(B)						308	303	300	300	300	-2		
	最終予算額	2,065 千円		予算執行率	87.6%		トータルコスト(A+B)	2,007	1,882	2,109	1,792	1,792	228	

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	富振興センターの業務を行う上で必要な経費であり適正に管理をしている。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	

事業番号	事務事業名	富振興センター庁舎経常管理費	所管課名	富振興センター	令和 5 年度課長名	山崎 憲昭
00424	政策名	5 みんなでつくる里づくり	係名	富振興センター	担当者・シート作成者	山崎 憲昭
	施策名	53 効率的な行財政運営の推進	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	振興センター庁舎適正かつ効率的に維持・管理する。業者による清掃は年2回とし、日々の庁舎内外の清掃は職員が実施。庁舎維持管理の経常経費の支払い事務を行う。	令和元年度新築。 平成17年3月1日の町村合併により、鏡野町富振興センターとして利用した建物は令和元年度取り壊し完了。

2. 事務事業の対象・意図・活動・施策との関係

①対象(誰、何を対象にしているのか)	→	④対象指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 富振興センター庁舎	→	ア 維持管理費	千円	見込 実績	2,000 1,948	2,000 2,403	2,000 2,076	2,000	1,100
イ	→	イ		見込 実績					
②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	→	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 経常管理費の削減	→	ア 対前年度削減額	千円	目標 実績 達成率	100 (95) -95.0%	100 (455) -455.0%	100 (327) -327.0%	100	50 -654.0%
イ	→	イ		目標 実績 達成率					
③活動(そのためにどんな活動をするのか)	→	⑥活動指標	単位	区分	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度
ア 経費の削減活動	→	ア 削減工夫・努力件数	件	目標 実績 達成率	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2 2 100.0%	2	2 100.0%
イ	→	イ		目標 実績 達成率					

↓

⑦結果(事務事業を何に結び付けるのか)	
属する施策の対象	属する施策の意図
ア 鏡野町の行財政	ア 自主的・自律的な行財政運営の確立
イ	イ
ウ	ウ
エ	エ

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 02		項 01		目 07		予算上の事業名					事業番号
	一般会計		総務費		総務管理費		支所及び出張所費		富振興センター庁舎経常管理費					
3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比	決算 (千円)	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 実績	6 年度 見込	7 年度 見込	前年比		
国庫支出金						国庫支出金								
県支出金						県支出金								
町債						町債								
その他特財						その他特財								
一般財源	2,466	2,556	2,496	2,496	2,496	-60	一般財源	1,964	2,402	2,076	2,496	2,496	-326	
合計	2,466	2,556	2,496	2,496	2,496	-60	合計(A)	1,964	2,402	2,076	2,496	2,496	-326	
財源名称	従事正職員人数						5	5	5	5	5			
	延べ業務事務時間						120	120	120	120	120			
	人件費計(千円)(B)						411	403	400	400	400	-3		
	最終予算額		2,496 千円	予算執行率		83.1%	トータルコスト(A+B)		2,375	2,805	2,476	2,896	2,896	-329

4. 事業評価

対象と意図の見直し余地	成果の向上余地	全体総括(成果・反省点)、左記の評価結果の根拠、改革改善の方向等
適切である	目標水準に達している	富振興センター庁舎の管理をする上で必要な経費であり適正に管理をしている。
方法・手段の改善余地	受益機会・費用負担の適正化余地	
改善余地がない	公平・公正である	